

KIC フラットディスプレイスタンドAVボックス

PB-402 取扱説明書

このたびはKICフラットディスプレイスタンド用AVボックスPB-402をお買い上げいただきましてありがとうございました。

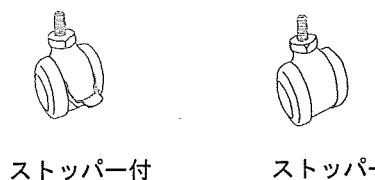
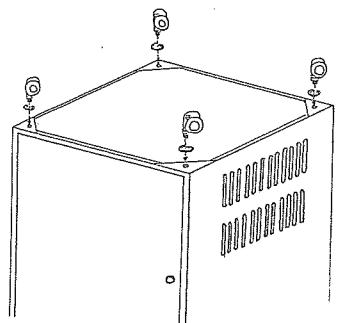
梱包内容

パーツ名	数量
AVボックス本体	1台
棚板	3枚
ブラケット	2個
取付板	1個
ガイド板	1個
後側固定版 (PMC-1450用)	1個
ゴムスペーサー (PMC-1450用)	1個
棚受金具	12個
キャスター (ストッパー付)	2個
キャスター (ストッパー無)	2個
固定バンド(長短)	1組
キャスター取付用Sワッシャ M8用	4枚
キャップボルト M6×20 Sワッシャ 平ワッシャ (PMC-1450用)	2組
キャップボルト M6×14 Sワッシャ 平ワッシャ	8組
鍵	1組

取付方法

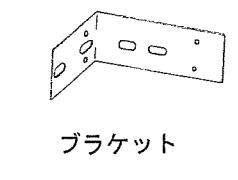
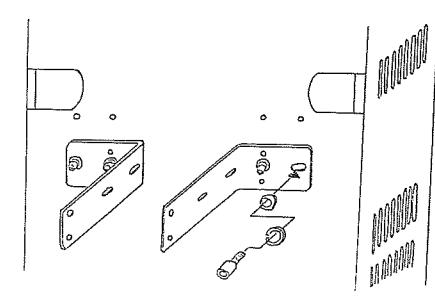
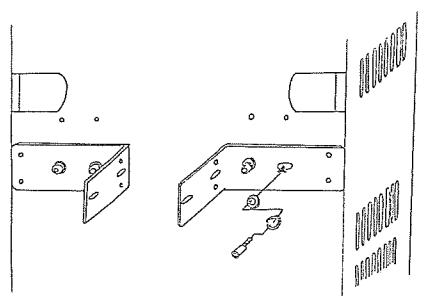
(共通)

- キャスター (M8Sワッシャ付) を取り付ける。
(ストッパー付を前側、ストッパー無を後側)



- ブラケットを本体裏の下側の取付穴にキャップボルト M6×14・Sワッシャ・平ワッシャで取り付ける。

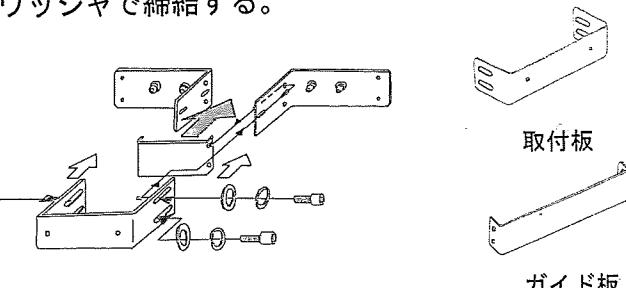
(PMC-1450・KDS)



- スタンド本体にPB-402を連結する。

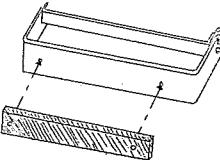
(PMC-1450)

ブラケットに取付板とガイド板を図のようにセットしてキャップボルト M6×14・Sワッシャ・平ワッシャで締結する。

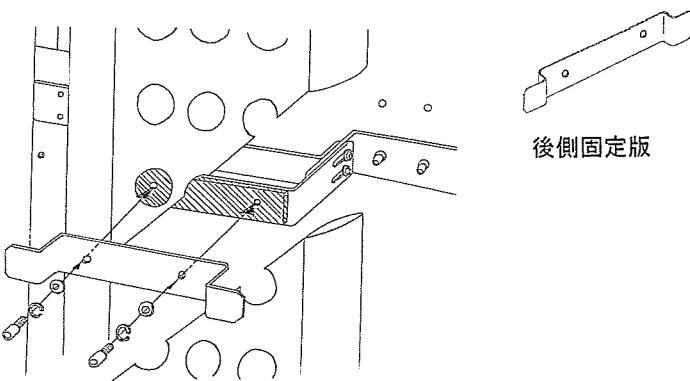


取付板
ガイド板

取付板にスペーサーゴムを張り付ける。

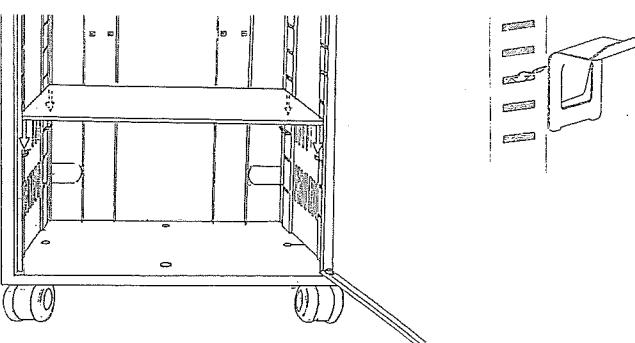


スタンド後側から後側固定版で挟み込みキャップボルト M6×20・Sワッシャ・平ワッシャで締結する。



後側固定版

- 任意の位置に棚受金具を取り付け
棚板をセットする。



株式会社ケイアイシー

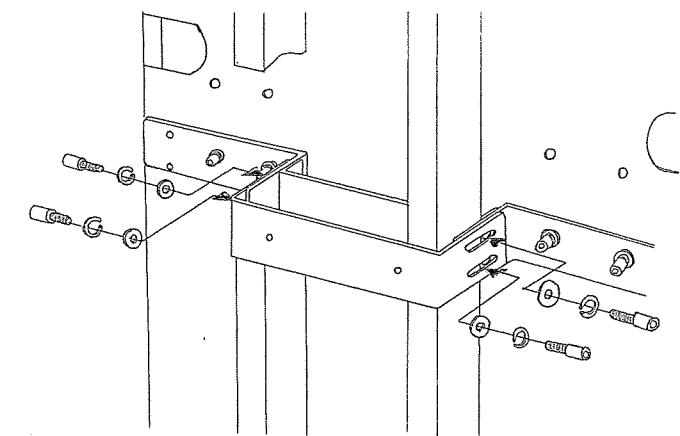
本社・東京営業部 東京都新宿区新宿1-28-3 TEL 03-3357-7195

大阪支店 大阪市西区北堀江2-2-17 TEL 06-6536-4114

名古屋営業所 名古屋市西区菊井1-4-8 TEL 052-569-1447

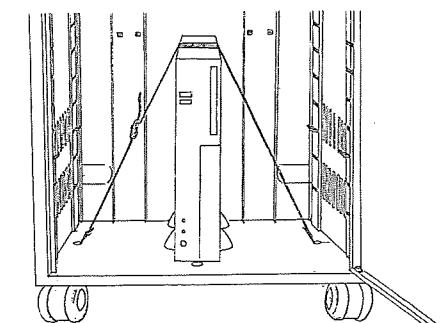
(KDS・PMC-G65)

ブラケットに取付板とガイド板でスタンド脚パイプを挟み込んでキャップボルト M6×14・Sワッシャ・平ワッシャで締結する。



(注意)

PC収納時等転倒のおそれがある機器の設置には固定ベルトを使用してください。



安全のために必ず守ること

- この取扱説明書で使用している表示と意味は次のようになっています。



表示の内容を無視して誤った使い方をしたときに
「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容



表示の内容を無視して誤った使い方をしたときに
「傷害を負う可能性または物理的傷害のみが発生する可能性が想定される」内容

- 図記号の意味は次のとおりです。



絶対におこなわないでください。



必ず指示に従って、おこなってください。

- ご使用の前に、この欄を必ずお読みになり、正しくお使いください。



- お客様自身で商品の改造は絶対にしないでください。

→変形や破損、転倒などを引き起こす原因になります。



- フラットディスプレイの取付以外のご使用は絶対になさらないでください。



- 設置後、移動後は必ずキャスターのストッパーをロック位置にしてください。



→誤った設置や調整は、転倒してけがの原因になります。



設置するとき

- 設置作業は必ず2人以上で行ってください。
→重量物が落下して怪我の原因になります。



- 床に傾斜や段差のある不安定な場所には設置しないでください。
→転倒してけがする恐れがあります。



- 屋外での使用や水濡れを避けください。
→さび・変色の原因となります。



- 設置の際は本体が地面に対して垂直になるように調節してください。
→水平が保たれないまま設置されると、本体（DP共に）が倒れてきて、けがをする原因になったり、
フラットディスプレイの破損等、使用上支障をきたす恐れがあります。



- ボルトやネジ類は所定の場所に確実に締め付けてください。
→フラットディスプレイが落下してけがの原因になります。



使用するとき

- 乱暴な扱いや用途以外の使用はしないでください。
→けがや故障、破損の原因になります。



- 記載されている耐荷重以上は乗せないでください。
→商品が破損したり、転倒でけがをする恐れがあります。



- 商品の上に脚を掛けたり、腰掛けたりしないでください。又、小さなお子様がぶら下がったりゆすったりして遊ばないようご注意ください。
→商品が破損したり、転倒でけがをする恐れがあります。



- 使用中にネジのゆるみによるガタツキが生じた場合は、締め直してください。
締め直してもガタツキが直らない場合は、使用を中止してください。
→ガタツキがあるまま使用すると、変形や転倒などを引き起こす原因になります。



移動させるするとき

- 商品を移動させときは、転倒防止のため3名以上で操作してください。
1名はサポートフレームを操作、1名はAVボックスを操作、1名は安全確認の後、移動させてください。



- 移動する際に段差のある所や、ジュウタン等柔らかい所を通過する場合は十分にご注意ください。
→転倒してけがをする恐れがあります。



- この製品を第三者に譲渡する場合は、この説明書も共に譲渡し、よく読んでから使用するようにご注意ください。

お手入れの仕方

- 通常のお手入れとして、時々乾いた柔らかい布で、から拭きしてください。
汚れがついたときは5~6倍に薄めた中性洗剤でふき取り、水拭きした後、乾いた布で、から拭きしてください。
ベンジンやシンナー系溶剤で拭いたり、ぬれたまま放置しないでください。
サビや変色の原因になります。

裏面もよくお読みください。
組立て方などを記載しております。